

題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して考えること。

鹿沼市立西中学校 (氏名) 酒井 心愛

広島派遣が決まり、戦争について勉強していましたが、原爆や戦争の恐ろしさについて、目で見て、耳で聞いて、肌で感じて学ぶことができました。原爆はたった一瞬で

たくさんの人の尊い命、健康な体、希望に満ちた未来まで奪ってしまうおぞましいものだと改めて感じました。

平和記念資料館では思わず目を背けてしまいそうな写真や遺品が多くありました。これが日本で起きた出来事なのか疑ってしまうものもありました。自分よりも年下の幼い子供たちが、兵士として戦死したり、空襲や飢えな

どで命を落としていて、とても辛かったです。当たり前の毎日は当たり前でなく、今ある平和の大切さに感謝し

ながら生きていかなければならないと実感しました。原爆などの核爆弾を地球からなくすことは、私たち若者がやらなければならない義務だと確信しました。戦争について深く考えて、風化させずに伝えていかなければなら

ないと思います。そして、サポートしてくださった市役所の方々、先生方、仲良くしてくれたみんなには感謝し  
かないです。本当にありがとうございました。

